

— 生体における動的恒常性維持・変容機構の解明と制御 —

研究成果報告会

第1期生（平成24年度採択）

平成28年

2月24日(水)

10:20～17:05 (受付 9:45～10:20)

参加
無料

JST東京本部別館 K's五番町（東京市ヶ谷）



平成24年10月に発足したさきがけ本研究領域では、(1)多臓器間の機能ネットワークを体系的に捉える視点、(2)恒常性維持機構の時間的変化を捉える視点、(3)疾患の原因としての恒常性維持機構の破綻を捉える視点を踏まえて、神経系・免疫系・内分泌系・血液系等の既に構築されている学術領域を超え、生体を1つの機構としてとらえた、分野横断的な研究を対象として、研究を推進しております。この度、初年度採択の研究者9名の研究成果報告会を開催することとなりました。多くの方々に参加いただきたくよろしくお願いいたします。

さきがけ「生体における動的恒常性維持・変容機構の解明と制御」研究領域
研究総括 春日 雅人

開催場所

科学技術振興機構（JST）東京本部別館
〒102-0076 東京都千代田区五番町7 K's五番町
○JR、都営新宿線、東京メトロ南北線・有楽町線「市ヶ谷駅」
より徒歩3分

参加申込登録



参加登録ページよりお申し込みください。
(定員になり次第、締め切らせていただきます。)
URL: <https://form.jst.go.jp/enquetes/hody>

お問い合わせ

さきがけ「生体における動的恒常性維持・変容機構の解明と制御」領域事務所
担当：野口 俊弘
Tel: 03-3512-3538 E-Mail: toshihiro.noguchi@jst.go.jp
HP: <http://www.jst.go.jp/presto/hody/>



プログラム

9:45 ~ 10:20

受付

10:20 ~ 10:30

開会の辞 研究総括 春日 雅人 (国立国際医療研究センター 総長)

10:30 ~ 11:20

特別
講演

医学研究における要素とシステム

永井 良三 (自治医科大学 学長)

座長

研究総括 春日 雅人

11:20 ~ 12:20

座長 水島 昇 (東京大学 大学院医学系研究科 教授)

11:20 ~ 11:50

褐色脂肪—骨格筋間の新たな臓器間ネットワークの解明

梶村 真吾 (UCSF Diabetes Center, Stem Cell Institute 准教授)

11:50 ~ 12:20

血管の動的恒常性の破綻による疾患進展機構の解明

渡部 徹郎 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 教授)

12:20 ~ 13:20

昼食

13:20 ~ 15:20

座長 内匠 透 (理化学研究所 脳科学総合研究センター シニアチームリーダー)

13:20 ~ 13:50

恒常性維持・変容を支える細胞内分解系オートファジーの生理的意義

久万 亜紀子 (東京大学大学院医学系研究科 助教)

13:50 ~ 14:20

胎児プログラミング仮説の分子機構の解明と医療への応用

成 耆鉉 (理化学研究所石井分子遺伝学研究室 客員研究員)

14:20 ~ 14:50

個体の発育の恒常性を調節する器官間液性因子ネットワークの解明

丹羽 隆介 (筑波大学大学院生命環境科学研究科 准教授)

14:50 ~ 15:20

ヒト生体ホメオスタシス維持の安定化および攪乱に寄与する
新規生理活性物質の同定

佐伯 久美子 (国立国際医療研究センター 研究所・疾患制御研究部 室長)

15:20 ~ 15:30

休憩

15:30 ~ 17:00

座長 本田 賢也 (慶応義塾大学 医学部 教授)

15:30 ~ 16:00

腸管 IgA 抗体による腸内細菌制御機構の解明と応用

新藏 礼子 (長浜バイオ大学バイオサイエンス学部 教授)

16:00 ~ 16:30

骨を要とする多臓器恒常性維持機構の解明

片山 義雄 (神戸大学医学部附属病院 講師)

16:30 ~ 17:00

冬眠を可能とする生体状態の可視化とその誘導メカニズムの解明

山口 良文 (東京大学大学院薬学系研究科 助教)

17:00 ~ 17:05

閉会挨拶 科学技術振興機構